

# MSUB 留学報告書

文学部英語英米文学科 3年 江藤 奈月

## 1. はじめに

アメリカ留学に興味を持ったのは、中学生の時でした。高校生の時初めてアメリカに短期で留学をしたのを機に、アメリカでの長期の留学を考えるようになりました。学校の交換留学制度のことは知っていましたが、あまり詳しいことを知らないままでした。大学生活も終盤を迎え、モンタナ留学に行った先輩の話聞き、挑戦してみることを決意しました。新型コロナの流行により少し早めた帰国となりましたがモンタナでの8ヶ月間は、語学向上だけでなくたくさんのことを経験し、学業だけでなく充実した日々を送ることができました。



## 2. 大学生活

モンタナ留学中は寮での生活でした。ホストファミリーはどの留学生にも割り当てられていましたが、基本的にはキャンパス内にある寮からの通学になります。キャンパス内にあることから通学についての心配はありませんでしたが、教科によっては少し遠くなることもありました。寮は、二人部屋と一人部屋があり私は2学期を通して一人部屋でした。これは寮の空き具合や人との相性で決められますが、私は一人部屋を希望していたので一人部屋にしてもらいました。一人部屋とは言っても同じフロアや寮内に友達がいたので賑やかな寮生活を送ることができました。寮では、月に何度かイベントが行われ、ほかの人たちとも交流があるので、留学を考えている人で部屋では静かに勉強したい人などは一人部屋でも大丈夫だと思います。食事はミールプランの中から自分の食べる回数によってえらびます。寮と同じ建物の中にカフェテリアがあり、そこで使うことのできるカード中に、決めたミールプラン分のお金をチャージして使っていきます。カフェテリアはバイキング式になっていて好きなものを好きなだけ食べるようになっています。私は、授業が始まってから午前中は忙しかったので昼と夜の二回友

達とカフェテリアに行っていました。他にもカフェテリアの近くにスーターボックスやキャンパス内にいくつかストアがあり、そこもよく使っていました。寮には全フロアにキッチンがついていて、好きな時に料理ができます。留学生同士で違う国の料理を作って食べたり、朝ごはんを作りみんなを呼んで食べたりすることもありました。学習環境としては一人部屋だったので十分でしたが、授業終わりや授業の合間は図書館で勉強していました。図書館は朝早くから夜遅くまで空いているのでよく使っていました。

### 3. 授業

私は秋学期、春学期とも5教科ずつ取っていました。モンタナ大学の単位交換もできると聞いていましたが、私は興味のある分野に集中して取ることにしました。大きく違ったのは、時間割のつくりです。週末除く5日のうち月水金が主に同じ教科の時間割、火木が同じ教科というような作りになっています。しかし、日本と違って一つの科目が1～4クレジットになっている科目もあるので比較的とる教科数は少なく自分の専攻したいものに力を入れることができました。アメリカではクレジットを最低13クレジット取らなければいけなかったもので、教科数は自分で調整しながら決めることができました。その際もアドバイザーがいてくれるので興味のある科目に沿ってアドバイスをもらうことができます。授業でわからないことは、オフィスアワーと言って教授が用意してくれている時間中に聞きに行ったり、友達に教えてもらったり、アカデミックサポートセンターという勉強を助けてくれるチューターに聞きに行っていました。特に私の好きだった科目は異文化コミュニケーションでした。クラスには日本人は私一人でよく話しを聞かれました。発言に対する恐怖感もありましたが友達や教授の作ってくれた環境に慣れていくことで乗り越えていきました。異文化コミュニケーションの授業では自分の文化を話す中で自分に対する認識がとても深くなったと思います。同じアメリカとはいえ一人一人アイデンティティを強く持っている学生たちと学べたことはとても良い刺激になりました。教授によって授業スタイルは異なりますが、学生が発言する機会が日本と比べて多いので壁にぶつかることが何度もありましたが学びたいという気持ちを強く持ってやってきてよかったと感じています。



#### 4. 国際交流

私の行った秋学期からの留学生も含め20人程度の留学生がおり、留学生たちとは多くの交流がありました。アジア圏やヨーロッパ圏、ロシアなど幅広い国から留学生達が集まっていた。こういった異文化交流をしていく中で宗教や習慣、マナーなどアメリカのことだけでなくたくさんのことを学ぶことができました。残念ながら毎年恒例の大きなイベントであるインターナショナルフードフェアはコロナの影響により中止され、緊急帰国になってしまった友達も多数



いました。しかし、様々な価値観に触れることによって異文化を学ぶとともに視点を変えて考える重要性など多くのことを学ぶことができました。彼らとの出会いはこの留学の中でもとても感謝しています。

#### 5. 最後に

たくさんの不安と期待で始まった留学生活でしたが、とても濃く充実した8ヶ月間でした。この留学で得たスキルや経験はもちろん、モンタナでの人との出会いはとても大きなものでした。気候も文化も全く違うモンタナだったからこそ気づくことも多々あったと思います。不安も大きかったですがこのプログラムにチャレンジしてよかったです。今後も英語だけに関わらず、いろいろなことに興味を持って取り組んでいけたらと思います。最後に、留学準備も含め、この留学中たくさんの人に支えられ終えることができました。これからも感謝を忘れず頑張ります。

